

AXZIA



2023年6月12日

# 2023年7月期 第3四半期決算説明資料

株式会社アクシージア(東証プライム: 4936)

◇ 目次

- 01 | エグゼクティブ・サマリー
- 02 | 業績ハイライト(2023年7月期3Q)
- 03 | 2023年7月期3Qのトピックス
- 04 | 今後の取り組み
- 05 | Appendix

# 1. エグゼクティブ・サマリー

Executive Summary

A X X Z I A

2023年  
7月期3Q累計

- 売上高 **78.9億円** (前年同期比 +40.2%)
- 営業利益 **13.4億円** (前年同期比 +22.2%)

- 売上・利益ともに**過去最高**を達成。特に売上は**40%以上**の大幅成長
- 中国は婦人節で苦戦するも、Douyin好調が牽引し中国売上全体で33%増収
- 日本はインバウンド需要回復の兆しが見え、国内直営店売上が徐々に拡大

トピックス

- 新製品「AGドリンクX」上市、立ち上がり好調
- 加工型物流センター建設を決定
- R&Dセンター 戦略的業務提携契約締結
- ユイット社八ヶ岳工場 ISO9001、ISO14001取得
- 株主還元 自社株買いの実施

## 2. 業績ハイライト(2023年7月期3Q)

Business Results: Highlights

A X Z I A

## 売上・利益の状況 (2023年7月期 3Q累計)

売上・利益ともに**過去最高**を達成。

通期予算に対しても順調に推移しており、売上高は進捗率**76.2%**

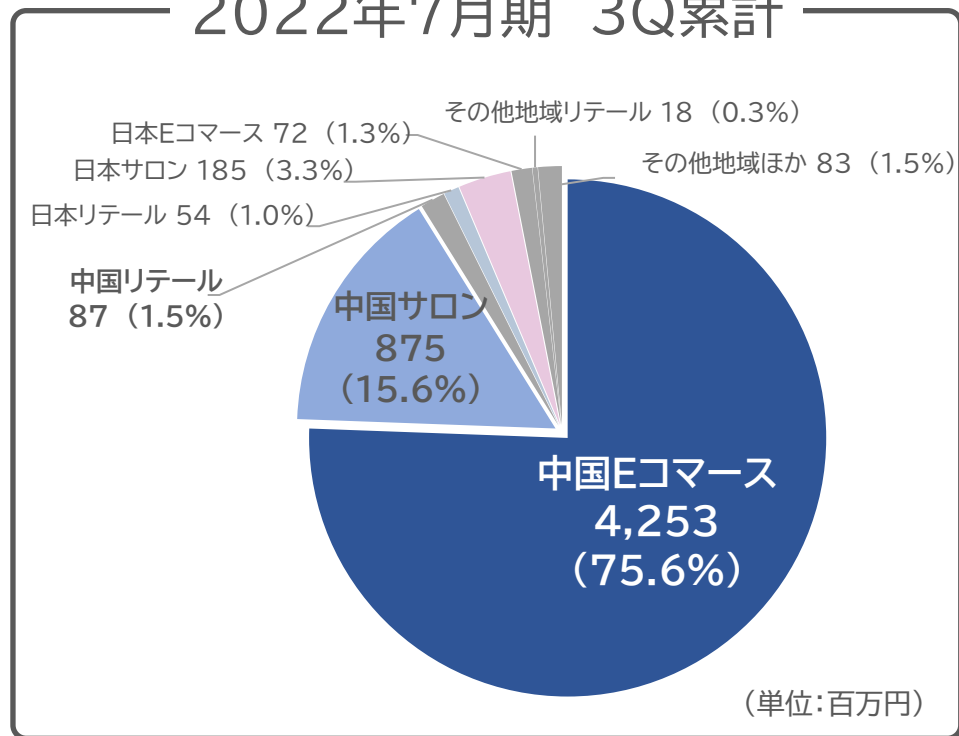
(単位:百万円)

	2022/7期 3Q累計	2023/7期 3Q累計	前期差	予算差
売上高	5,630	<b>7,892</b>	+2,262 (+40.2%)	+452 (+6.1%)
営業利益	1,097	<b>1,340</b>	+243 (+22.2%)	+163 (+13.9%)
営業利益率	19.5%	<b>17.0%</b>	-2.5pt	+1.2pt
経常利益	1,177	<b>1,290</b>	+112 (+9.6%)	+128 (+11.0%)
当期純利益	747	<b>842</b>	+94 (+12.6%)	+81 (+10.7%)

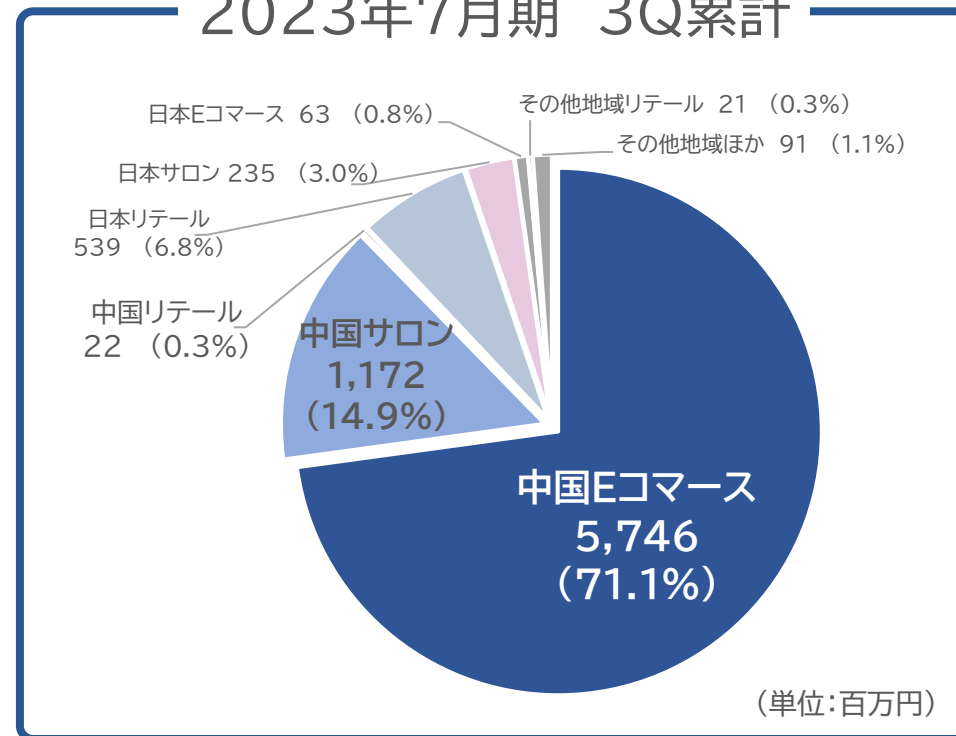
地域別・チャネル別 売上高 (2023年7月期 3Q累計)

中国売上は引き続き**堅調に推移** (前期比+33.1%)。  
 一方、インバウンド需要取込とユイット社連結により国内売上も好調 (前期比+129.5%)。  
 成長戦略である中国以外(日本・その他地域)への展開模索を継続

2022年7月期 3Q累計



2023年7月期 3Q累計

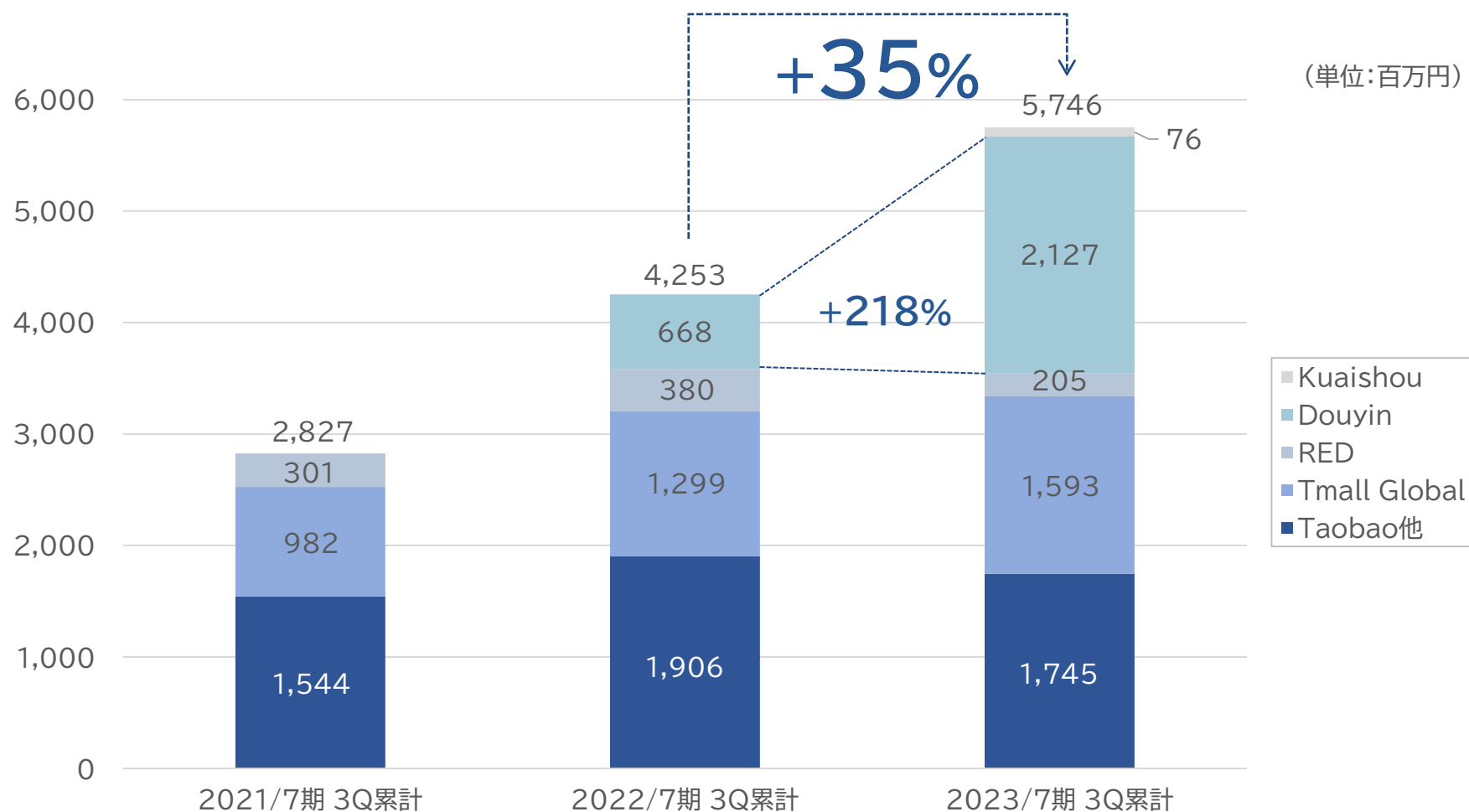


※ 中国売上高及び日本・その他地域売上高はEコマース、サロン、リテール合算の売上高

## 中国EC売上高推移 (2023年7月期 3Q累計)

中国EC全体において、前期比+35%と高成長を記録。

動画プラットフォームTikTokの中国本土版「Douyin」が引き続き好調 (前期比3倍超)

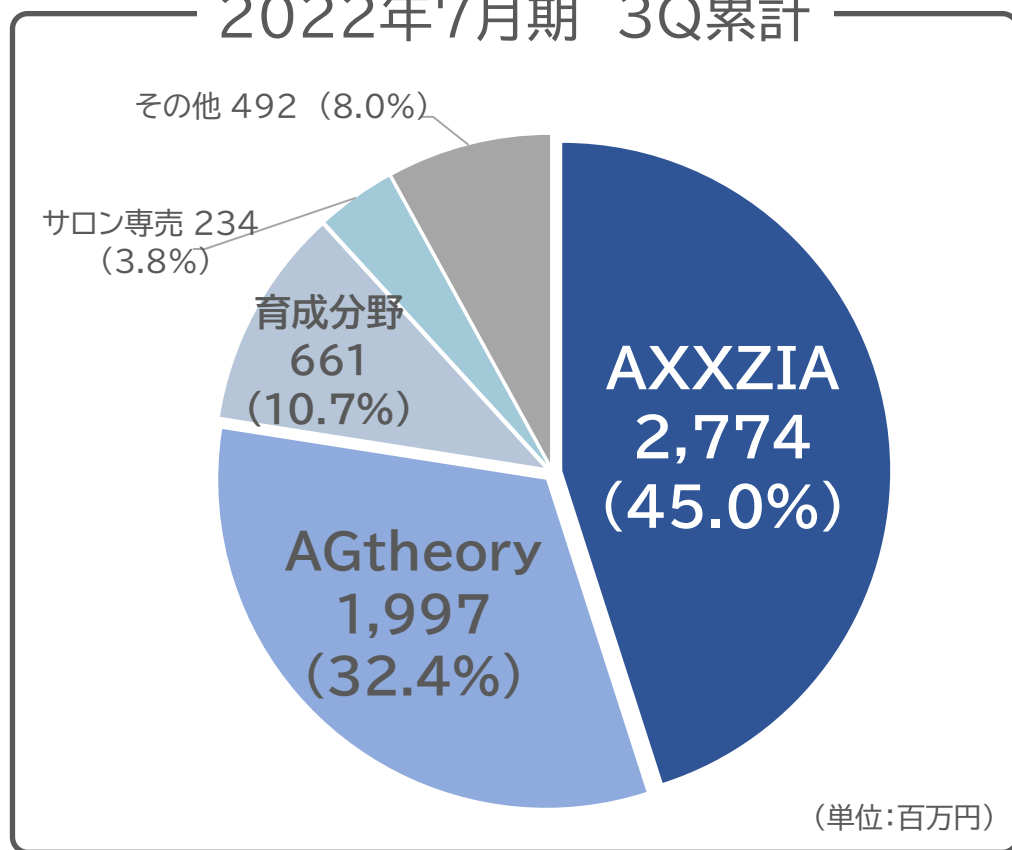




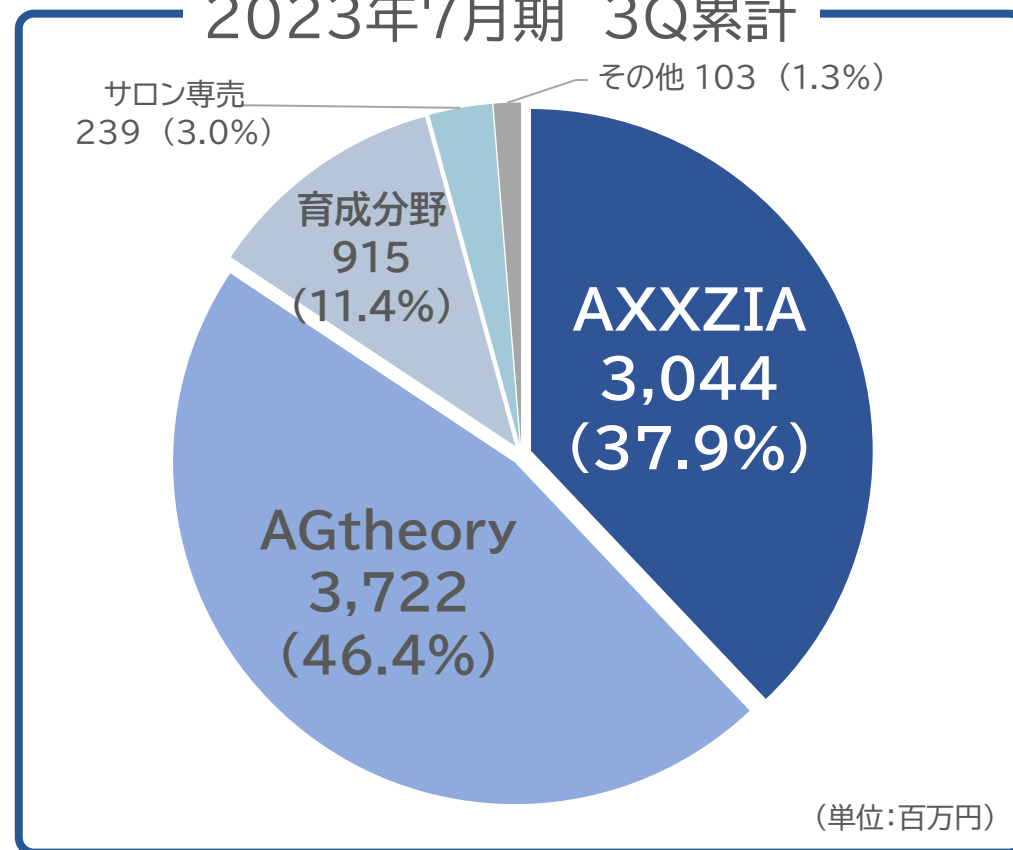
ブランド別 売上構成 (2023年7月期 3Q累計)

AGドリンクの売上好調により、AGtheoryの構成比率が増加 (32.4%→46.4%)。  
 ホワイトドリンク売上前期比約**2倍**の成長により、育成分野の構成比も順調に拡大 (10.7%→11.4%)

2022年7月期 3Q累計



2023年7月期 3Q累計



※ 上記数値及び構成比は、当社単体出荷ベースより算出

※ 育成分野には、美容サプリメント(ホワイトアミノズドリンク、ザホワイトドリンク)、サンスクリーン(UVヴェールEX、UVα)を位置付け

売上高広告宣伝費率20%前後にコントロールし、売上・利益ともに拡大

(単位:百万円)

	2022/7期 3Q累計		2023/7期 3Q累計		前年同期差	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率
売上高	5,630	100.0%	7,892	100.0%	+2,262	-
売上原価	1,418	25.2%	1,761	22.3%	+343	-2.9pt
販売費及び一般管理費	3,114	55.3%	4,789	60.7%	+1,675	+5.4pt
(人件費)	578	10.3%	919	11.6%	+340	+1.4pt
(広告宣伝費)	1,076	19.1%	1,669	21.1%	+592	+2.0pt
(支払手数料)	839	14.9%	1,247	15.8%	+408	+0.9pt
営業利益	1,097	19.5%	1,340	17.0%	+243	-2.5pt

## バランスシートの状況（2023年7月期 3Q）

効率的な事業拡大を継続させ、引き続き優良な財務体質を維持。  
自己株式の買付のため、11億円の資金を拠出

（単位：百万円）

	2022年7月期末	2023年7月期 3Q末	対前期末増減
	金額	金額	金額
流動資産	8,795	9,622	+826
(現預金)	6,389	5,471	-918
固定資産	1,257	1,298	+41
資産合計	10,053	10,920	+867
流動負債	1,243	1,425	+182
固定負債	414	344	-69
負債合計	1,657	1,770	+112
(有利子負債)	654	431	-222
純資産合計	8,396	9,150	+754
(利益剰余金)	4,142	4,984	+842
負債・純資産合計	10,053	10,920	+867

# 3. 2023年7月期3Qのトピックス

Q3 FY07/23 Topics

A X X Z I A

## 【トピックス1】新製品「AGドリンクX」上市

「AGドリンク5th」をリニューアル。アクシージア史上最高処方※「AGドリンクX」を上市



そのひと口に「美」を凝縮

AGTHEORY  
AGDrink X

エイジーセオリー AGドリンクX  
POWER & BEAUTY DRINK

A carefully selected mix of herbs for an ideal beauty drink.  
Live a life of graceful beauty by supporting your inner beauty from the passing of time.

NEW ARRIVAL

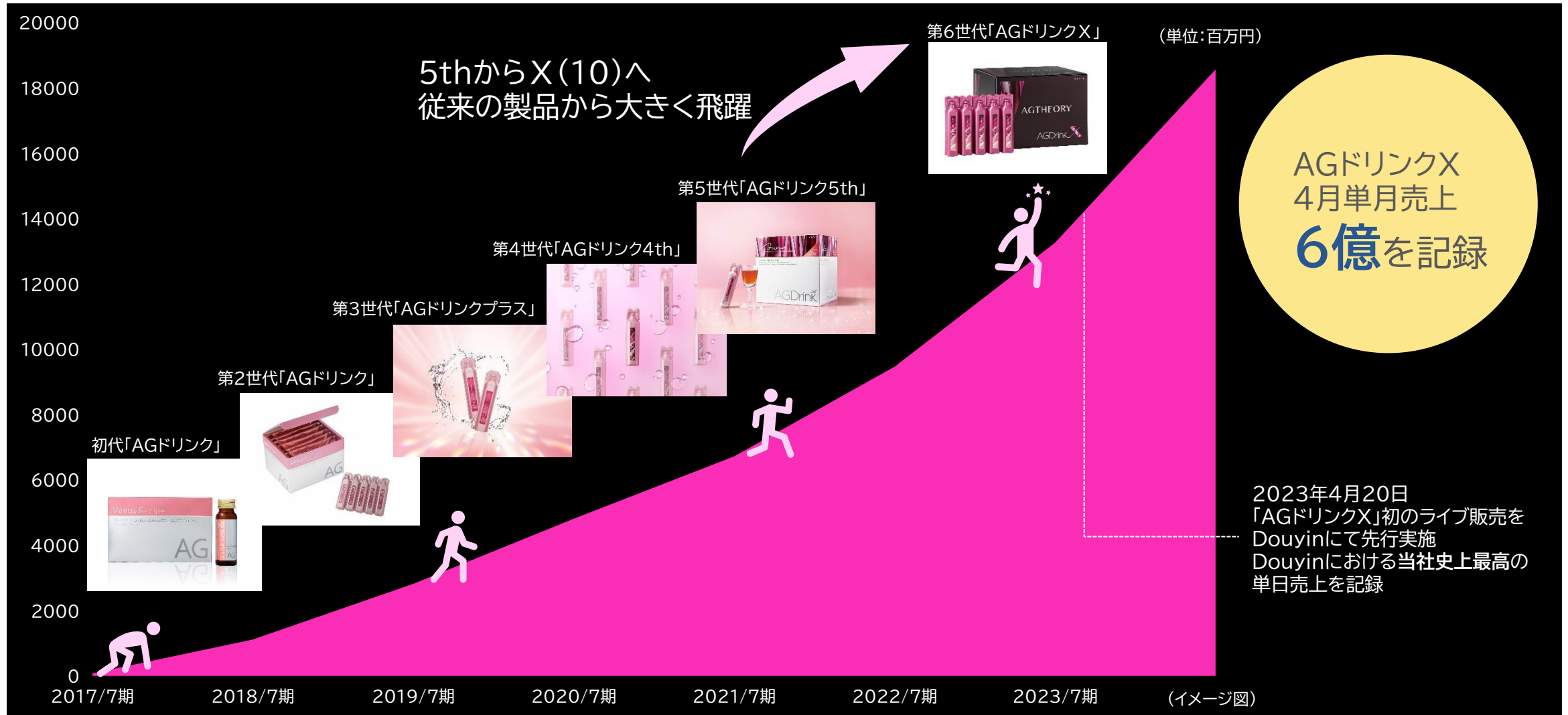
※”美”を追求したどり着いた実「トウビン」の果皮抽出物を、1本に100mg配合

- 「トウビン」とは
- ・ ヒシの実の一種で、黒く角があるような見た目から「デビルナッツ」とも呼ばれる
  - ・ 果皮の部分に美容成分として「うるおいのある毎日をサポートする効能」があることが見つかった、これからも美しく歳を重ねたい人必見の成分



<参考> AGドリンク成長の軌跡

ピークアウトに先んじてリニューアルを行うことで、製品のLTVを長期化する戦略



【トピックス2】 自社物流センター設立

上場資金用途を一部変更し、静岡県小山町に**自社加工型物流センター**を建設することを決定

概要

概要

- ・ 自社加工型物流センターの建設を決定
- ・ 2021年2月東証マザーズ上場時に調達した資金40億円の内**512百万円**を設備投資資金として充当

充当予定時期

2023年7月期～2024年7月期

建設場所

静岡県小山町用地(購入済)

稼働開始日

2024年4月(予定)

目的

目的



- ・ 自社工場設立のためかねてより所有していた静岡県小山町用地の活用
- ・ 物流拠点分散によるBCP対応
- ・ 継続的な保管・加工・物流ボリューム増への備え
- ・ ロジスティクスコストの削減

イメージ図



【トピックス3】 研究開発

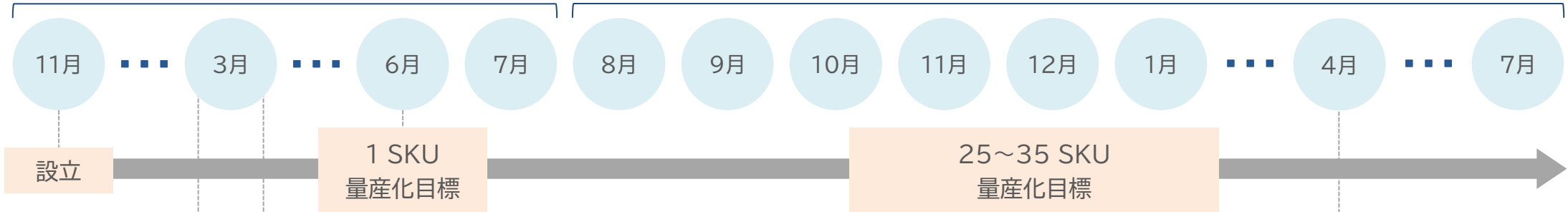
自社工場での量産化に向け、R&Dセンター**本格稼働**。また、ユイトハヶ岳工場にて**ISO認証**を取得

R&Dセンター

ハヶ岳工場

2023年7月期

2024年7月期



戦略的業務提携契約締結

- ・ 2023年3月13日 株式会社インタートレードヘルスケアと戦略的業務提携契約締結
- ・ 化粧品成分としての効果効能を共同で究め、**新たな化粧品処方**の確立を図る

2024年4月量産化に向け研究推進中  
新成分の化粧品への適用に関し、  
他企業との**アライアンス**も検討中

ISO取得

2023年3月17日付 ISOを**2種類同時取得**

- ① ISO9001 (品質マネジメントシステム)
- ② ISO14001 (環境マネジメントシステム)

今後、ISO規格に合格したマネジメント取得のもと、**環境に配慮した工場運営と安定した品質維持**に努め、顧客満足度の高い化粧品をグローバルに発信していく



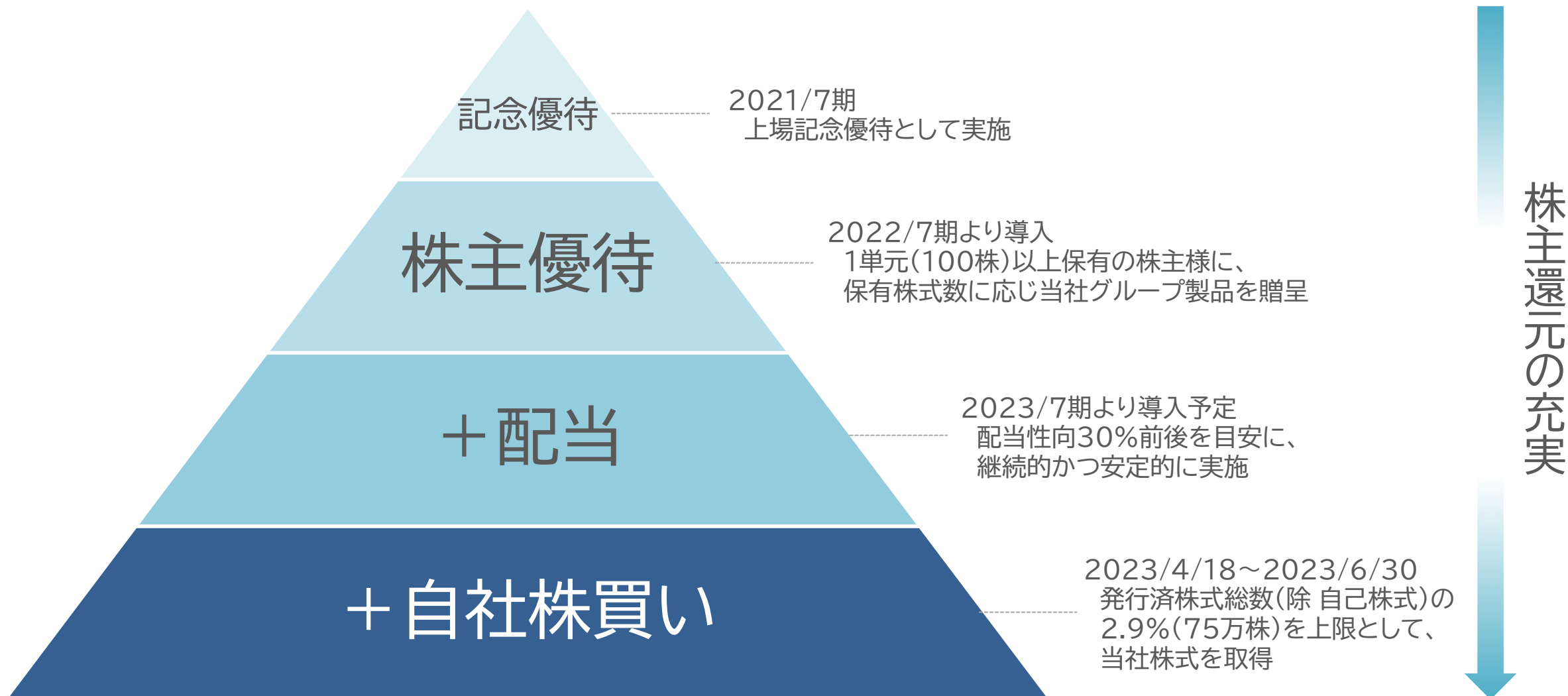
ISO9001:2015 / ISO14001:2015

Certified for Yatsugatake Factory, Hokuto-City, Yamanashi, Japan



## 【トピックス4】株主還元の充実

株主優待、配当に加え、**自社株買い**を実施。**成長投資と株主還元の両立**を図る



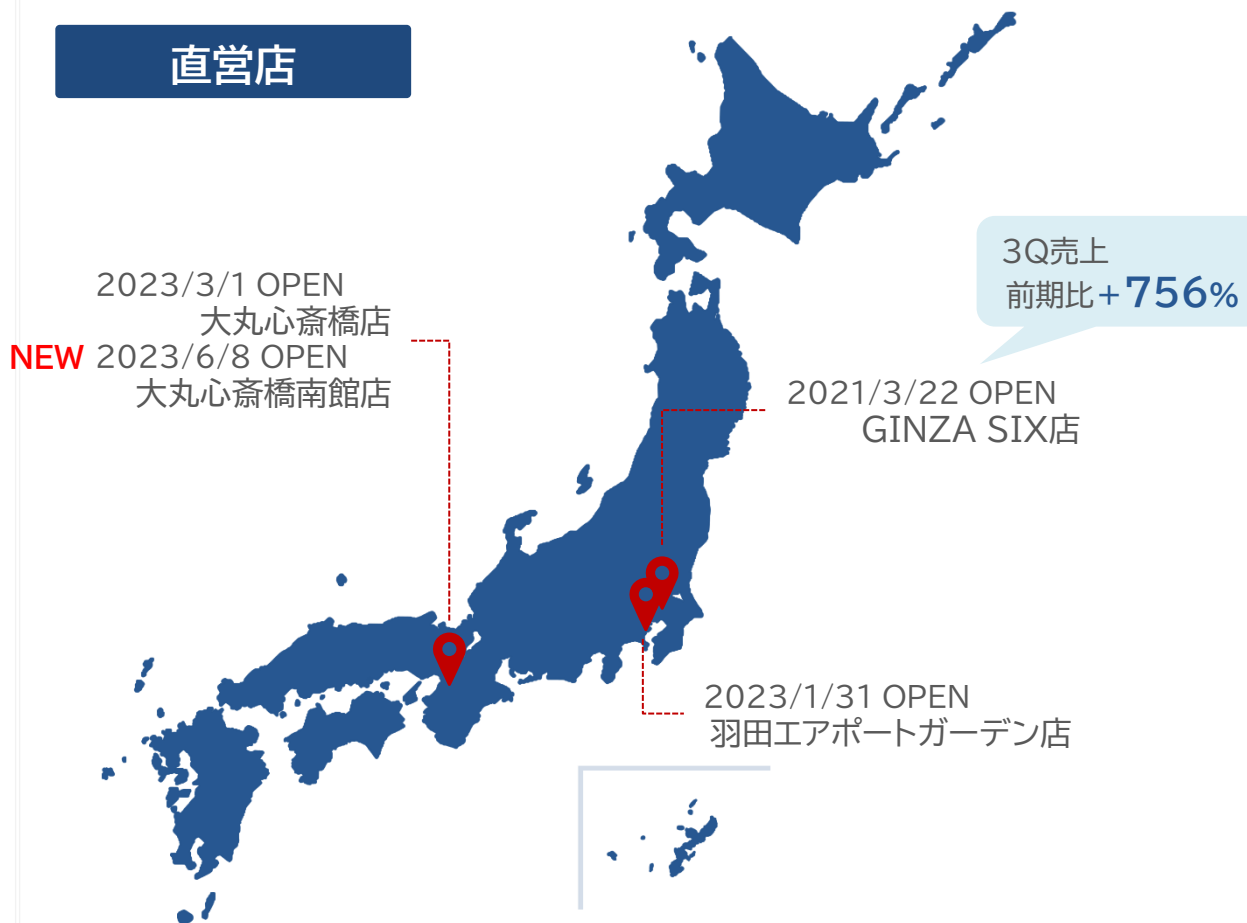
# 4. 今後の取り組み

Future Initiatives

A X X Z I A

直営店の増設(大丸心齋橋南館店)、ポップアップストアの開催、ドラッグストアの取扱店舗数増加と、**インバウンド需要取り込み体制**を着実に構築。ユイット社の販売網、営業力も活用し、**日本売上強化**へ

## 直営店



## ポップアップストア

- ・ 横浜高島屋(5/17~23開催)
- + 他の地域でも順次開催予定

## ユイット社 営業シナジー追求

- ・ ユイット取引先にてアクシージア製品を販売
- ・ アクシージア休眠顧客への新規アプローチ

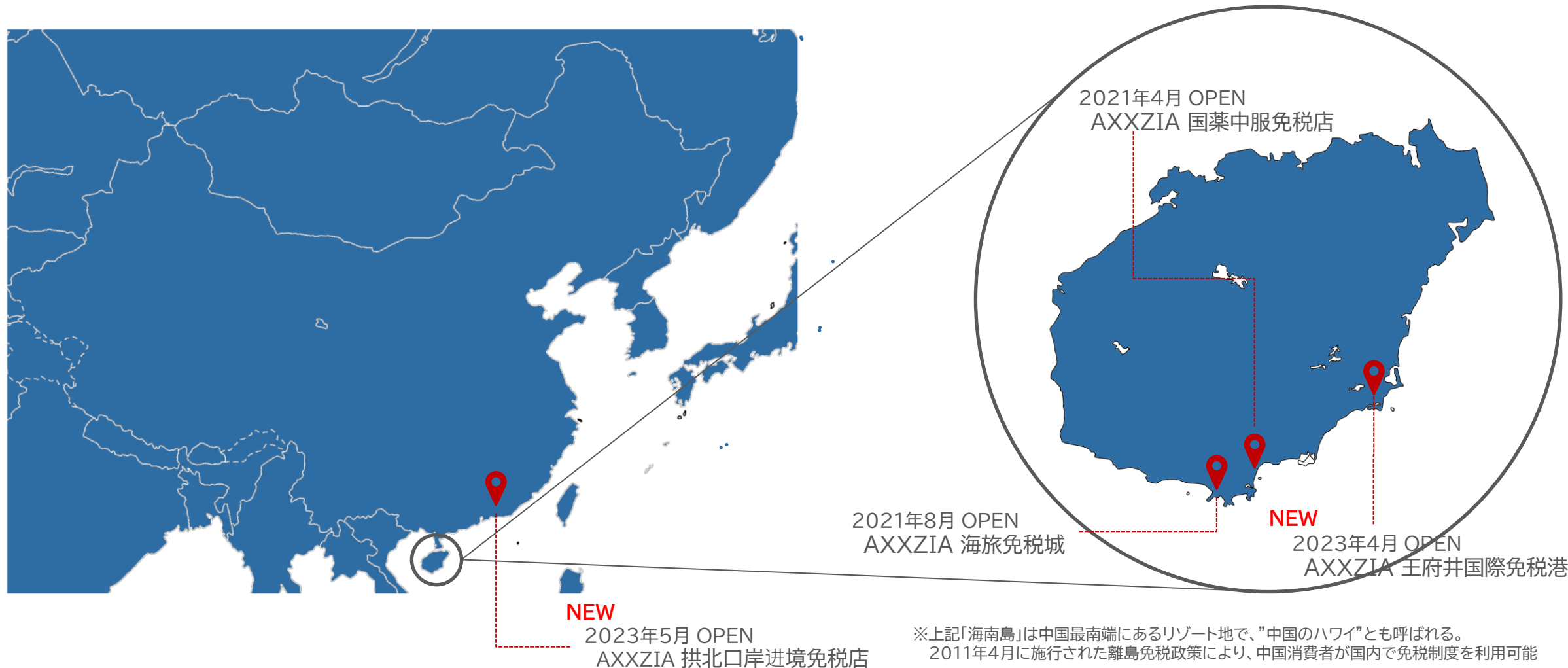
## ドラッグストア

- (マツモトキヨシ、サンドラッグ等)
- ・ 約400店舗への展開目標

## 中国免税店への出店

A X X Z I A

海南省万寧市の「王府井国際免税港」、広東省珠海市の「拱北口岸进境免税店」に店舗をオープン。  
今回の出店で中国免税店は**合計4店舗**に。中国国内の人流回復に備え、徐々に**出店店舗拡大予定**



## 子会社設立

2023年6月 国内子会社「株式会社アクシージアバリュークリエイター」設立予定

## 概要

## ■ 子会社概要

名称	株式会社アクシージアバリュークリエイター
代表者	段 暁維
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSマーケティング支援</li> <li>・ EC店舗運営支援</li> </ul>
資本金	3,000万円(予定)
出資比率	株式会社アクシージア 100%
設立日	2023年6月15日(予定)
決算期	7月末

## ■ 2023年7月期連結業績への影響

2023年7月期の連結業績予想への影響は軽微と見込む

## 目的

## ■ 子会社設立の目的


 現状課題

- ・ 日本国内における売上、知名度


 目的

- ・ 日本国内において、オンライン(SNS発信強化)とオフライン(リアル店舗展開)両面での展開を行い**売上拡大**を図るため
- ・ EC事業を内製化することにより**コストダウン**を図り、より一層事業の**収益性**を高めるため



# 5. Appendix

Appendix

A XXX Z I A

# AXXZIA

Creating things and experiences  
that amaze people.

## 役員

- |          |        |
|----------|--------|
| ■ 代表取締役  | 段 卓    |
| ■ 取締役副社長 | 段 暁維   |
| ■ 常務取締役  | 武 君    |
| ■ 常務取締役  | 張 輝    |
| ■ 取締役    | 吉田 雅弘  |
| ■ 取締役    | 福井 康人  |
| ■ 社外取締役  | 荒川 雄二郎 |
| ■ 社外取締役  | 朱峰 玲子  |
| ■ 監査役    | 宮島 正裕  |
| ■ 社外監査役  | 清水 健次  |
| ■ 社外監査役  | 奥田 都修  |

## 会社概要

- 【設 立】2011年12月21日
- 【資 本 金】21億4,302万5千円(2023年4月末現在)
- 【所 在 地】東京都新宿区西新宿2-6-1  
新宿住友ビル35階
- 【事 業 所】東京本社  
大阪営業所/福岡営業所  
AXXZIA GINZA SIX店  
AXXZIA 羽田エアポートガーデン店  
AXXZIA 大丸心齋橋店  
AXXZIA 大丸心齋橋南館店
- 【事業内容】化粧品の企画、製造、販売、卸
- 【公開市場】東証プライム(証券コード:4936)

## 連結子会社

- Xiaozi Cosmetic (Shanghai) Inc.
- AXXZIA (HongKong) International Limited
- 株式会社ユイット・ラボラトリーズ
- 株式会社アクシージアバリュークリエイター(6月設立予定)

年月	事項
2011年	東京都新宿区西新宿一丁目にてオリエンティナ化粧品株式会社を設立(資本金9百万円) 美容施設向け化粧品開発・製造に着手
2012年	社名をオリエンティナ化粧品株式会社より株式会社アクシージアへ変更
2013年	美容施設向けスキンケアブランド「ルシエル ド ローブ」を上市
2016年	小売市場向け目もとケア・スキンケアブランド「ビューティー アイズ」を上市 小売市場向けサプリメントブランド「ヴィーナス レシピ」を上市
2018年	Xiaozhi Cosmetic (Shanghai) Inc.を連結子会社(100%)として設立
2019年	中国大手ECプラットフォーム「RED(小紅書)」、「Tmall Global(天猫国際)」にアクシージア旗艦店を出店 小売市場向けスキンケアブランド「エイジーセオリー」を上市
2021年	東京証券取引所マザーズ市場に上場 美容施設向けスキンケアブランド「ザ ビー プロ」を上市 初の直営店舗「AXXZIA GINZA SIX店」をオープン リテール向けスキンケアブランド「リスビュー」を上市 中国大手モバイルビデオアプリ「抖音(Douyin/TikTok)」にアクシージア旗艦店を出店 上海子会社にて、中国大手モバイルビデオアプリ「抖音(Douyin/TikTok)」にスキンケア商品専門旗艦店を出店 中国大手Eコマースプラットフォーム「京東(JD.com)」にアクシージア旗艦店を出店
2022年	株式会社ユイット・ラボラトリーズを完全子会社化 東京証券取引所の市場再編に伴い、グロース市場に区分変更 中国大手モバイルビデオアプリ「快手(Kuaishou)」にアクシージア旗艦店を出店
2023年	2店舗目となる直営店舗「AXXZIA 羽田エアポートガーデン店」をオープン 東京証券取引所プライム市場へ上場市場区分変更 3店舗目となる直営店舗「AXXZIA 大丸心齋橋店」をオープン





エッセンスシートが引き続き牽引し、エッセンスシートシリーズの累計販売数が**500万個を突破**

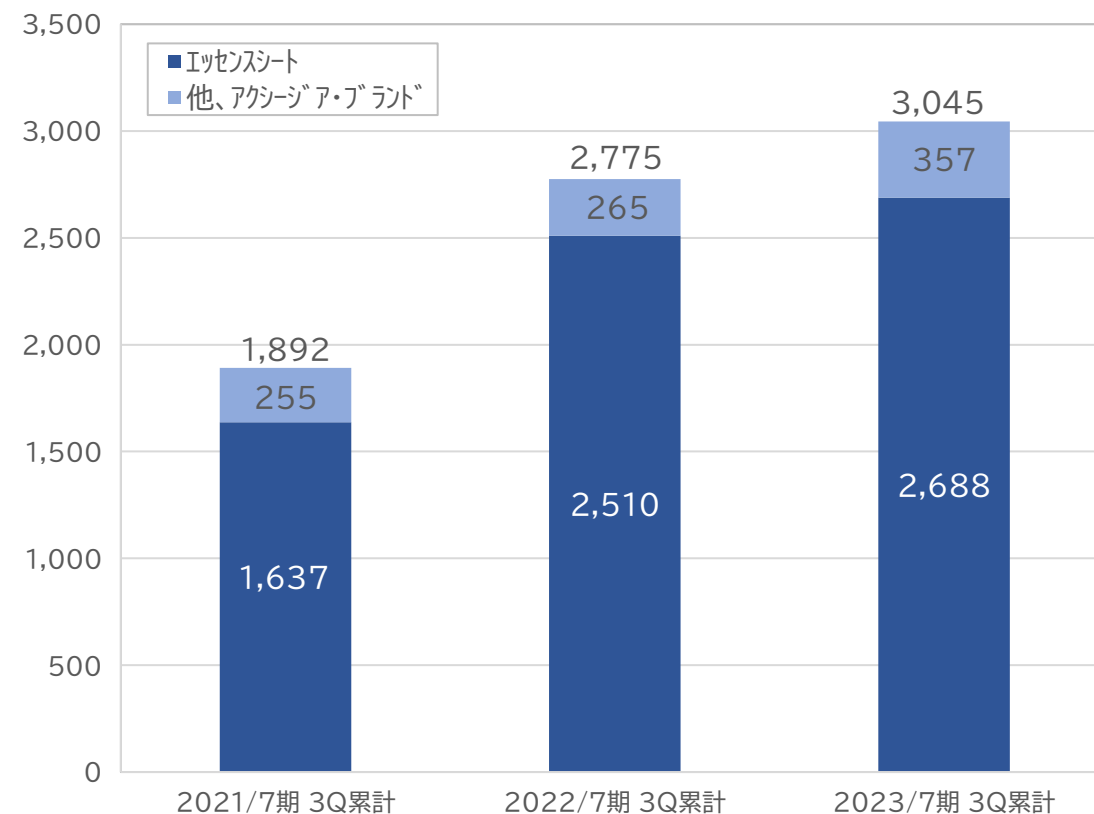
目もと製品を中心としたリテール向け主力ブランド



持続的成長への布石

- エッセンスシートを軸にシリーズ製品への展開
- 2020年12月 エッセンスシートのプレミアム版を追加上市
- 2023年5月「アクシージア ビューティーフォース」の基礎スキンケアラインをフルリニューアル

アクシージア ブランド売上推移 (単位:百万円)



※上記売上高は、アクシージア単体の売上高集計となります

AGtheory(エイジーセオリー) (2023年7月期 3Q累計)

AGドリンク愛用者に向け同一コンセプトの化粧品を投入しシリーズ化。  
引き続きライブコマースが功を奏し売上拡大

AGドリンクをコアに化粧品と融合させた第2のリテール向け主力ブランド

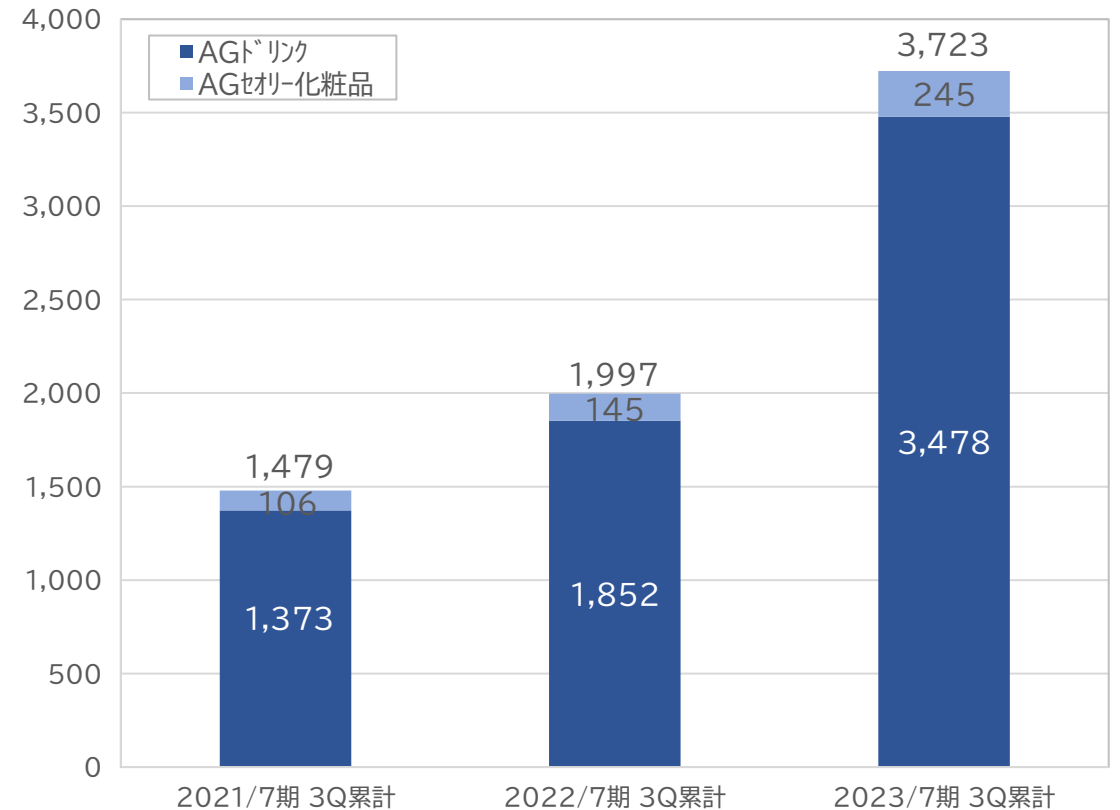


持続的成長への布石

- 2021年10月 AGセオリー化粧品シリーズにクレンジング・洗顔を追加上市、フルラインが完成
- 2023年4月 AGドリンクを「AGドリンクX」としてリニューアル、先行販売時点で既に好調な売上を記録

エイジーセオリーブランド売上推移

(単位:百万円)



※上記売上高は、アクシージア単体の売上高集計となります

## 育成分野(美白訴求) (2023年7月期 3Q累計)

ザ ホワイト ドリンクが**第3のヒーロープロダクト候補**として順調に成長中。  
2023年6月より**当社初の機能性表示食品**として日本国内で販売開始

美容サプリメントとサンスクリーンを育成分野と位置づけ、第3の主力ブランド化へ

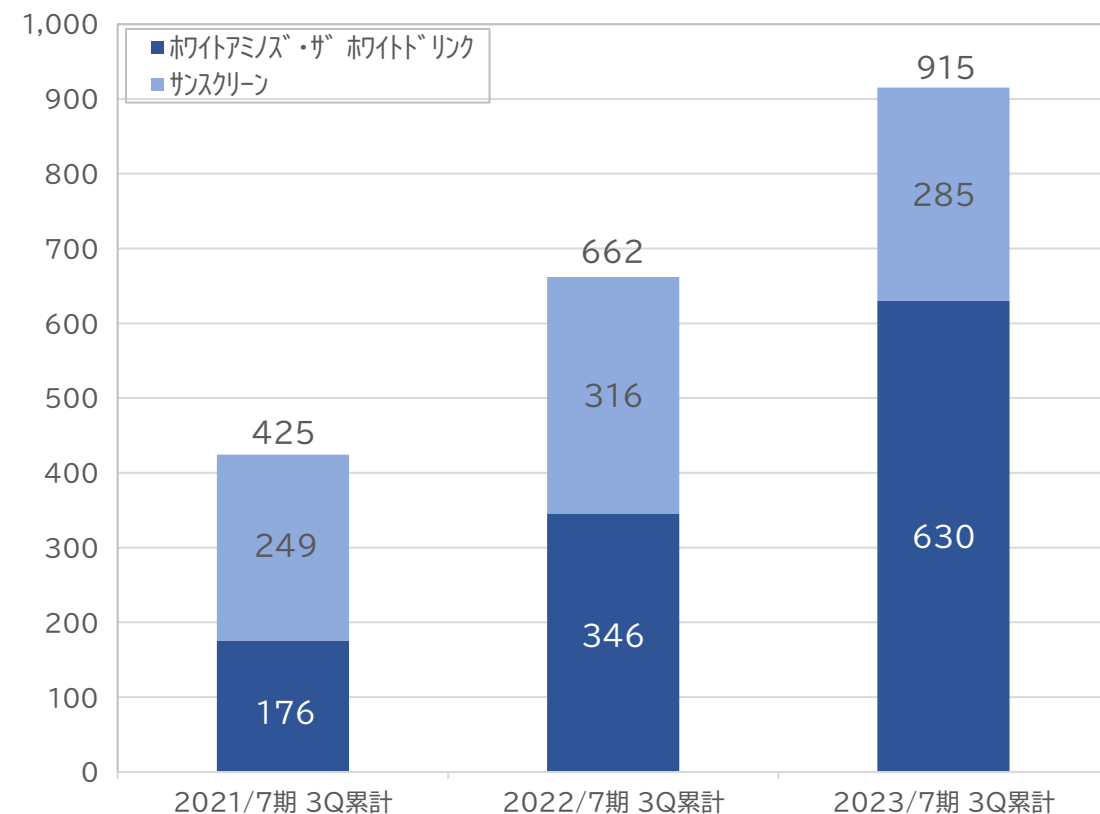


### 主力シリーズ化への布石

- アクシージア初の美白訴求の化粧品シリーズ上市
- UVαにおいて当社初のNMPA特殊化粧品登録が完了、上海子会社による正規輸入により中国市場向け本格販売をスタート予定
- ザ ホワイト ドリンクが当社初の機能性表示食品として販売可能に

### 育成分野(美白訴求)売上推移

(単位:百万円)



※上記売上高は、アクシージア単体の売上高集計となります

サロン専売分野(プロフェッショナル分野) (2023年7月期 3Q累計)

ロングセラーの『ル シエルド ローブ』、プレミアムスキンケアブランド『The B』等を展開

創業以来の強み、かつ特長分野であるサロン専売分野

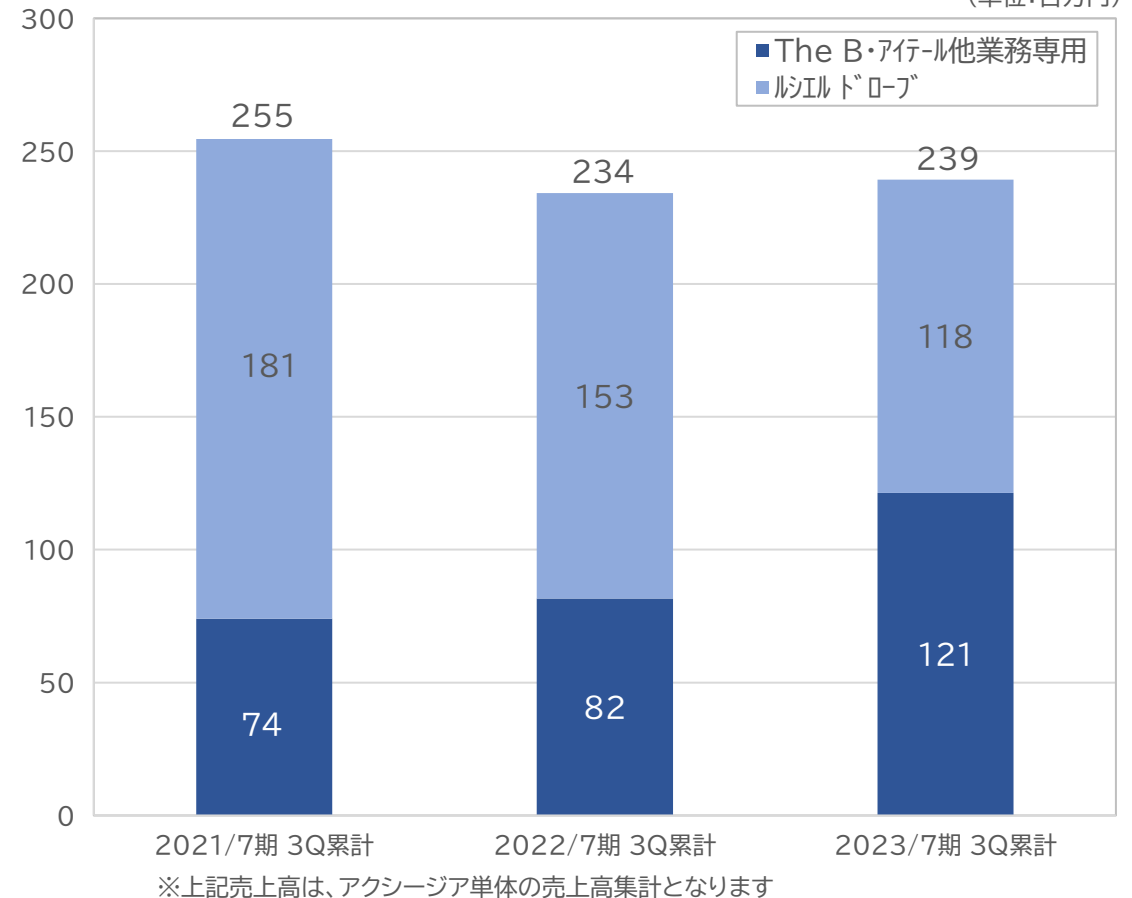


持続的成長への布石

- 2021年3月、プレミアム版新スキンケアブランド THE B(ザ ビー)を上市、スペシャルケアに応じた特殊化粧品の開発・拡充による新たな柱へ育成
- 新技術・新成分による新製品トライアル市場としても活用
- 2022年10月、THE B MAISONよりスパークリングマスクを上市

サロン専売分野

(単位:百万円)



## 免責事項および将来見通しに関する注意事項

- 本資料は当社の企業説明に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的で提供されるものではありません。本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についても何ら補償するものではありません
- 本資料ならびに本発表において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません

A X X Z I A

Creating things and experiences  
that amaze people.

【問い合わせ先】

株式会社アクシージア(証券コード:4936)

IR担当

E-mail: [axxzia-ir@axxzia.co.jp](mailto:axxzia-ir@axxzia.co.jp)

URL : <https://axxzia.co.jp/ir/>

